豊川市男女共同参画情報紙

ゆい

No.29
2016年
秋・冬号

手にとって見てくれて、どうもありがとう！

Contents

特集1 おいでん祭アンケート集計結果より
「料理男子」を考える ★ …… 2

GO!GO!インタビュー素敵な女&男(ひと)
豊川市立一宮西部小学校長
柴田斉子先生 …… 4

特集2 仕事と生活の調和を
ワーク・ライフ・バランスのすすめ …… 5

講座・啓発事業実施レポート …… 6

「あいち男女共同参画プラン2020」
が策定されました! …… 8

❶エンパワーメント講座「女性のための再就職応援セミナー」を開催しました♪
❷パートナーシップ推進出前講座「右脳トレーニング」を開催しました♪
❸一宮西部小学校長 柴田斉子先生にインタビューしました♪

「ゆい」は、『自立と支え合いの男女共同参画社会』の実現を目指す、あなたとわたしを結ぶコミュニケーション情報紙です。
「ゆい」とは、英語の「あなたとわたし」(You& I :ユイ)と「結ぶ」の結(ユイ)を表しています。

特集 1

「料理男子」を考える

おいでん祭アンケート集計結果より

最近では、男性向けの料理教室があったり、「弁当男子」という言葉が聞かれるようになったり、料理をする男性がたびたび注目を集めるようになりました。そこで、料理男子について、市民の皆さんの現状やご意見を聞いてみました。

※このアンケートでの**「料理男子」**とは、料理をする男性のことをいいます。**「男子ごはん」**とは、男性が作る料理のことをいいます。

◆「おいでん祭」アンケート調査

目　的◉「豊川市男女共同参画基本計画」（平成23年3月策定）の一層の推進を図るため、市民のみなさんの男女共同参画意識や実態を把握する目的で実施しました。

実施日◉平成28年5月21日（土）・22日（日）

回答者◉400名

◉回答者内訳

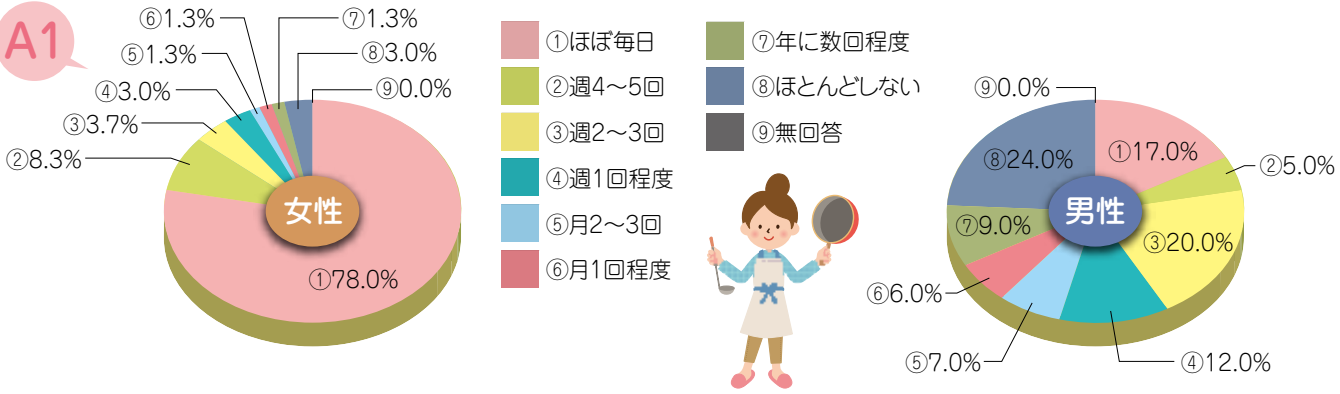
（単位：人）

性別＼年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無記入	合計
女　性	18	19	81	49	33	53	40	7	300
男　性	4	6	14	25	10	15	26	0	100
計	22	25	95	74	43	68	66	7	400

※回答結果は小数点第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。

Q1 あなたが家庭で料理をする頻度はどれくらいですか？

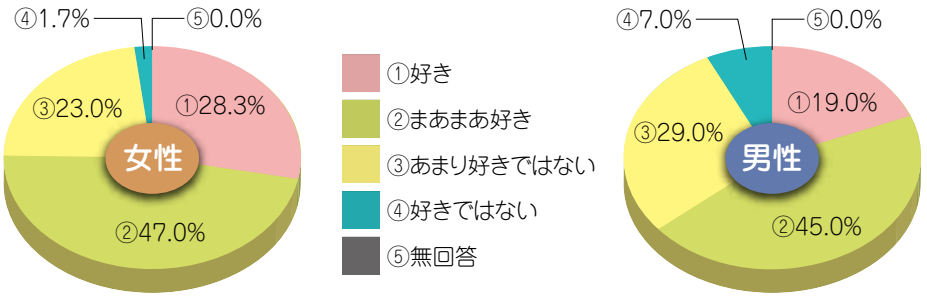
A1



女性は、「ほぼ毎日」が78.0%と大多数でした。男性で「ほぼ毎日」は17.0%で、その年代別の内訳は、50代が3人、60代が4人、70代が10人と、年齢が上がるにつれて増加しました。

Q2 あなたは料理が好きですか？

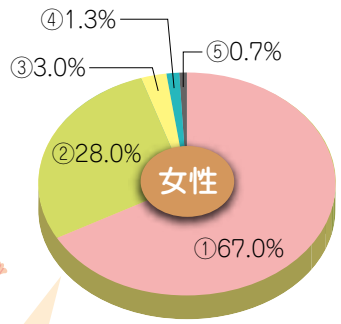
A2



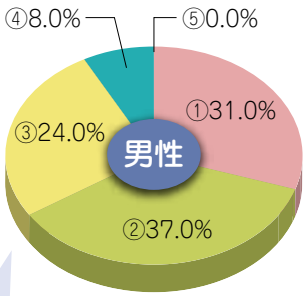
女性、男性ともに、「まあまあ好き」と答えた方が最も多く、「好き」と合わせると、女性は75.3%、男性は64.0%の方が料理に対して積極的な思いを持っていることが分かりました。

Q3 「料理男子」は魅力的だと思いますか?

A3



①思う
②まあまあ思う
③あまり思わない
④思わない
⑤無回答



回答 ①・② …魅力的だと思う理由

- 作ってもらえると助かる。(共働きのため)(自分が料理が苦手なので)(空いた時間に他の家事ができるから)
- 家事を分担できて、家族のコミュニケーションが増える。
- 共通の話題ができる。 • 一緒に作りたい。 • 子どもが喜ぶ。

回答 ③・④ …魅力的だと思わない理由

- 自分より上手だとショック。 • 基本的に女性の仕事。

回答 ①・② …魅力的だと思う理由

- 作れるとかっこいい。モテる。
- 妻の助けになる。 • 食べたいものを作れる。
- 自立していて良い。 • 共同作業ができる。

回答 ③・④ …魅力的だと思わない理由

- 作る側なので、自慢することでもない。
- 女性が作った方が美味しい。

Q4 作れる、作ってみたい、作ってほしい「男子ごはん」を教えてください。

A4

女性

1位 カレーライス(30票)
2位 丼もの(24票)
3位 チャーハン(21票)
4位 作ってくれるなら何でも良い(17票)
5位 パスタ(12票)

男性

1位 チャーハン(11票)
2位 カレーライス(10票)

3位以下は票がわかれ、パスタ・煮物が4票、餃子、オムライス、ハンバーグ、和食、豚カツが3票でした。

女性・男性ともに、初心者でも取りかかりやすく、凝って作ることもできる「カレーライス」「チャーハン」が上位にランクインしました。

女性の回答からは、単品料理を何かパッと作ってほしい、という印象を受けました。

Q5 「これぞ料理男子!」な著名人を挙げてください。

A5

女性

1位 速水もこみち(109票)
2位 国分太一(TOKIO)(12票)
3位 グッチ裕三(6票)
4位 栗原心平(6票)
5位 タモリ、ケンタロウ(3票)

男性

1位 速水もこみち(25票)
2位 グッチ裕三(3票)
3位 国分太一(TOKIO)(2票)
天野ひろゆき(キャイ〜ン)
川越達也シェフ、梅宮辰夫

テレビ番組の料理コーナーでその腕前を惜しみなく披露している俳優、速水もこみちさんがダントツの1位でした。自身が考案し、番組で紹介してきたレシピは1,300以上に上るそうです!!

料理をする男性が増えたと言われる背景には、共働き世帯の増加に伴い、男性の料理が家庭での役割として期待されるようになったことや、男性の趣味としての有力な選択肢となったことなどが考えられます。男性の料理は、男女が協力して仕事と家庭を支え、個性や能力を十分に発揮できる社会を実現するための、身近な第一歩となりうるようです。

アンケートにご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

GO! GO! インタビュー 素敵な女と男

このコーナーでは、市内で生き生きと活躍する方をゲストに迎え、ご自身の暮らしや男女共同参画への考えをお聞きします。

第25回目のゲストは、豊川市立一宮西部小学校長の柴田斉子先生です。

今回のゲスト　柴田（しばた） 斉子（さいこ）先生

昭和57年知立市立知立中学校英語教諭として採用される。その後、豊川市内の中学校や東三河教育事務所、市教育委員会を経て、平成20年度に豊川市立桜町小学校長に就任。県内初の公立小学校イメージキャラクター「さくらまち子」を誕生させる。平成28年度より、豊川市立一宮西部小学校長。

好奇心旺盛で、いつも前向きな笑顔あふれる女性です。

子どもの頃はどんなお子さんでしたか。

扁桃肥大のため、よく熱が出ました。身体も弱くて小学校の修学旅行は入院していて行けず、プールもほとんど入れませんでした。休み時間には、教室で読書をするおとなしい子どもでした。

なぜ、教師になろうと思ったのですか。

祖母は27歳で戦争未亡人になりましたが、洋服の仕立てをして3人の子どもを育てることができたそうです。その祖母に「女性も職業を持つ時代になる」と言われて育ちました。

父が教員、母が洋裁を教えていたこともあり、教師は身近な職業でした。また、小中高の担任の先生の存在も大きかったです。特に、苦手だった英語が好きになったことで、教師になり、英語が苦手な子を救いたいと思いました。

仕事と家庭の両立で、苦労されたこと、また良かったことを教えてください。

今ほど女性が働くための制度が充実していませんでしたので、ほとんど母に子育てをしてもらいました。「自分の子も育てず他人の子を育てているのはおかしい」という声もあり、心が痛みました。

また、当時はほとんど男性だった進路指導主事になった時には不安でいっぱいでしたが、任命された以上は、と覚悟を決めて仕事をしました。職場には、どんな時にも励まし、助けてくれる同僚や先輩たちがいました。教師を今まで続けることができ、常に子どもたちの感性の鋭さや純真さ、自由な発想に触れてこられたのも、こうした職場の環境があったからだと感謝しています。

学校での、男女共同参画に関する取組を教えてください。

「人権の花運動」に取り組んでいます。協力して花を育てることで、優しさや思いやりの心、男女が助け合うことなどを学んでほしいと願っています。

休日の過ごし方や趣味を教えて下さい。

インドア派ですので、休日には料理や掃除、草取りなどをしています。メダカ5種類と猫2匹を飼っているので、その世話をするのも楽しいです。5年前に猫を飼い始めたことがきっかけで、小説や絵画に描かれた猫にも興味が広がりました。黒猫好きだった宇多天皇の日記「寛平御記」もおもしろいと思います。

今後の先生の夢を教えて下さい。

教員生活も残り少なくなってきました。今まで私なりに学んだことを活かし、持てる力をすべて発揮して仕事に向き合いたいです。

これからの社会のキーワードは、「主体」「協働」「創造」だと考えます。小学校は、こうした資質や能力の素地を育てる場でもあるので、21世紀を生きていく子どもをしっかり育てていきたいと思っています。これは教師としての使命でもあります。

また、1学期に「総合的な学習」の授業で6年生からインタビューを受けました。受け答えもしっかりしていて頼もしく感じました。6年生がやりたいことがあれば、応援したいと思っています。

夢に向かって頑張る人へメッセージをお願いします。

夢が叶うかどうかは分かりませんが、あきらめずに前進することが大切ではないでしょうか。「人間万事塞翁が馬」、夢を持っていることで人生が豊かに、そしてアクティブになるような気がします。

◆　◆　◆

朗らかで笑顔が素敵な柴田先生。優しさと強さをあわせ持つ先生は、逆境もパワーに変えて輝き続けていらっしゃいます。

今後ますますのご活躍が楽しみです。

柴田先生、ありがとうございました。

▲子どもたちとメダカを飼育しています。

特集 2

仕事と生活の調和を ワーク・ライフ・バランスのすすめ

「ワーク・ライフ・バランス」とは、老若男女誰もが、やりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、仕事以外の生活（家庭生活、地域活動、個人の自己啓発など）においても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて、自分の希望するバランスで展開できる状態のことです。

現状と課題 なぜ「ワーク・ライフ・バランス」が必要なの？

働き方が二極化している

企業間競争の激化、経済の低迷、産業構造の変化

- 正社員以外の労働者の増加
- 正社員の労働時間の高止まり

生き方の多様化と、社会の制度・意識の間にギャップあり

勤労者世帯の過半数が共働き世帯。しかし、働き方や子育て支援などの社会的基盤や、男女の固定的役割分担意識はこの変化に十分に対応していない。

仕事と生活の間で様々な問題を抱える人が増えている

- **非正規雇用労働者の増加** ▶ 経済的に自立できない。
- **長時間労働** ▶ 心身の疲労。家族の団らんを持てない。
- **働き方の選択肢の制約** ▶ 仕事と子育て・親の介護の両立に悩む。

社会全体の課題

- 結婚や子育てに対する不安が増大し **急速な少子化・人口減少の要因になる。**
- 働き方や生き方の選択肢が限定され、**女性や高齢者の多様な人材を活かせない。**

これらの課題を解決する取組のひとつが 「ワーク・ライフ・バランス」の実現です。

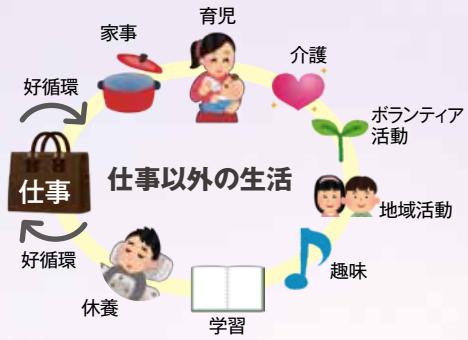
政府が平成19年に策定した「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）憲章」では、右記のような仕事と生活の調和が実現した社会を目指すべきであるとされています。

- 就労による経済的自立が可能な社会
- 健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会
- 多様な働き方・生き方が選択できる社会

仕事は暮らしを支え、生きがいや喜びをもたらします。同時に、家庭や地域活動、趣味なども暮らしには欠かせないものであり、双方の充実が重要です。

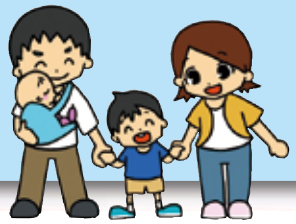
「ワーク」と「ライフ」の調和を考えることは、まさに自分の人生を考え、自分を支えてくれる周囲の人たちを思いやることです。それは、私たちがより充実した人生を送ることや、お互いが支え合って活力のある社会を作ることにつながります。

一度、「ワーク・ライフ・バランス」の在り方や、その実現のためにできることを、個人や事業所等のそれぞれの観点から考えてみませんか。



「ワーク・ライフ・バランス」に関するNEWS

厚生労働省が2016年7月26日に発表した2015年度の雇用均等基本調査によると、男性の育児休業取得率は2.65%となり、1996年度の調査開始以来最高となりました。しかし、男性の取得率を2020年度までに13%に引き上げるとする政府目標には遠く及ばず、低水準にとどまっているのが現状です。また、取得期間（休業日数）は、母親が10～18ヶ月が約6割であるのに対し、父親は5日未満が約6割と、大きな開きがあります。



2010年に育児・介護休業法が改正され、法律上は男性も1年までの育児休業が取得できるようになりました（パパ・ママ育休プラス制度）。制度としては整いつつある一方で、それを利用しやすい職場環境づくりの推進が求められています。

講座・啓発事業実施レポート

豊川市では、〝自立と支え合いの男女共同参画社会〟を目指して、さまざまな事業を実施しています。市民の皆さんにご参加いただいた、講座や啓発事業の様子をご紹介します。

エンパワーメント講座 女性のための 再就職応援セミナー

平成28年6月23日、6月30日開催（全2回）

▼夢・目標を語るグループワークの様子

グッドライフ設計塾の菅田芳恵先生を講師にお迎えし、「私らしく働くためのライフプランニング」、「スキルアップをめざそう!～資格の取り方・活かし方～」を各回のテーマにお話ししていただきました。

第1回目は、受講者がそれぞれのワーク・ライフ・バランスを考慮した人生の夢や目標を考え、その実現のカギを握るお金や法律の知識を学びました。第2回目は、13種類の資格を取得した先生の経験談を交えながら、目的に応じた資格の選び方や、その資格を収入に結び付ける方法などを学びました。

すぐに実践できる興味深いお話に、受講者は熱心に耳を傾け、「今後活用できる内容で、有意義な時間でした」との感想を多くいただきました。

中央図書館とのコラボ展示

平成28年6月16日～7月19日実施

国の定める「男女共同参画週間（6月23日～29日）」に合わせ、豊川市中央図書館にて、男女共同参画に関連するポスターやパネル、チラシなどの掲示・配布と、約50冊の蔵書の展示・貸出を行いました。

多くの市民の皆さんが展示を見てくださり、関連図書の貸出数も増加するなど、興味を持っていただけました。

男女共同参画おすすめ図書

※コラボ展示でも貸出していた図書をご紹介します。

『忙しいパパのための 子育てハッピーアドバイス』

明橋 大二（著）

1万年堂出版　2007年11月発行

父親は子育てにどうかかわればいいのか。妻は夫に何を望んでいるのか。子どもは父親に何を期待しているのか。

忙しくても「これだけは知っておきたい」というポイントを優しくアドバイスしてくれる、夫婦で読みたい1冊です。

パートナーシップ推進出前講座「右脳トレーニング」

御津町商工会女性部
平成28年4月14日開催

セルフディフェンスコミュニケーション開発の青嶋宮央先生を講師にお迎えし、御津町商工会女性部の方を対象に、簡単にできる頭の体操などを学びました。

仕事と家庭を内面から支える役割を担っている女性部員の皆さん。右脳を活性化させるために左手で文字を書く、脳を元気にする発声練習など、体験型の脳トレーニングにより頭の中をリフレッシュし、パワーを養いました。

「健康とは、心・身体・脳が良い状態であること、また笑うことの大切さ（作り笑いでも大袈裟に声を出して笑う！）を学び、職場でも家庭でも活かせる講座でした」との感想をいただきました。

今後も、こんな講座を予定しています。

社会人のための伝え方・聴き方のコツ講座

分かりやすく、話をするトレーニング

イライラせずに、話を聞くトレーニング

…など

日　時	平成29年1月28日（土）
時　間	10時～16時
会　場	ウィズ豊川（豊川市社会福祉会館）
対象者	市内在住・在勤の方30名
託　児	１人100円。1月12日（木）までに事前申込みが必要です。
内　容	感情にとらわれずに考えをうまく整理し、相手の納得を引き出す考え方・伝え方の技術を学びます。

申し込みは、12月5日（月）から、豊川共生ネットみらいへ。
☎090-6088-5309

※上記講座は、都合により日程、内容等変更になる場合があります。詳細は、広報12月号やチラシ（11月発行予定）をご覧ください。

ご存知ですか？ご利用を！

連絡先●人権交通防犯課（☎89-2149）

パートナーシップ推進出前講座

市内に営業所を有する事業所や町内会・市民活動団体などを対象に、専門家を派遣して男女共同参画に関する出前講座を行います。団体の例会や研修などで、お気軽にご利用ください。

啓発ビデオ・DVD等の貸し出し

男女共同参画に関する各種ビデオ・DVD等を希望者へ貸し出しています。個人やグループで鑑賞し、お互いに感想を交換し合ってみてはいかがでしょうか。

展示用パネルの貸し出し

「なぜ男女共同参画社会が求められているのか？」といった内容を、展示用パネルにまとめました。各種イベント等でご利用ください。

ジェンダーチェックリストの提供

あなたの男女共同参画意識は、どの位なのでしょうか？希望者にチェックリストを配布しています。

男女共同参画関係図書の貸し出し

豊川市社会福祉会館「ウィズ豊川」3階（電話83－0630）にて、閲覧・貸し出しを行っています。男女共同参画について学びたい方はご一読下さい。

「あいち男女共同参画プラン2020」が策定されました！

愛知県では、男女共同参画社会の実現に向け、2016年度から2020年度までの5年間を計画期間とした新たな基本計画「あいち男女共同参画プラン2020」を策定しました。

基本理念

すべての人が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわりなく、個性と能力を発揮することによる、多様性に富んだ活力ある男女共同参画社会の実現をめざします。

3つの重点目標

Ⅰ 男女共同参画社会に向けての意識改革

固定的性別役割分担意識を解消し、子どもから大人にいたるまで、あらゆる立場や世代の人々に対して、男女共同参画に関する認識や理解が深まるよう、意識改革のための取組を進めていきます。

Ⅱ あらゆる分野における女性の活躍の促進

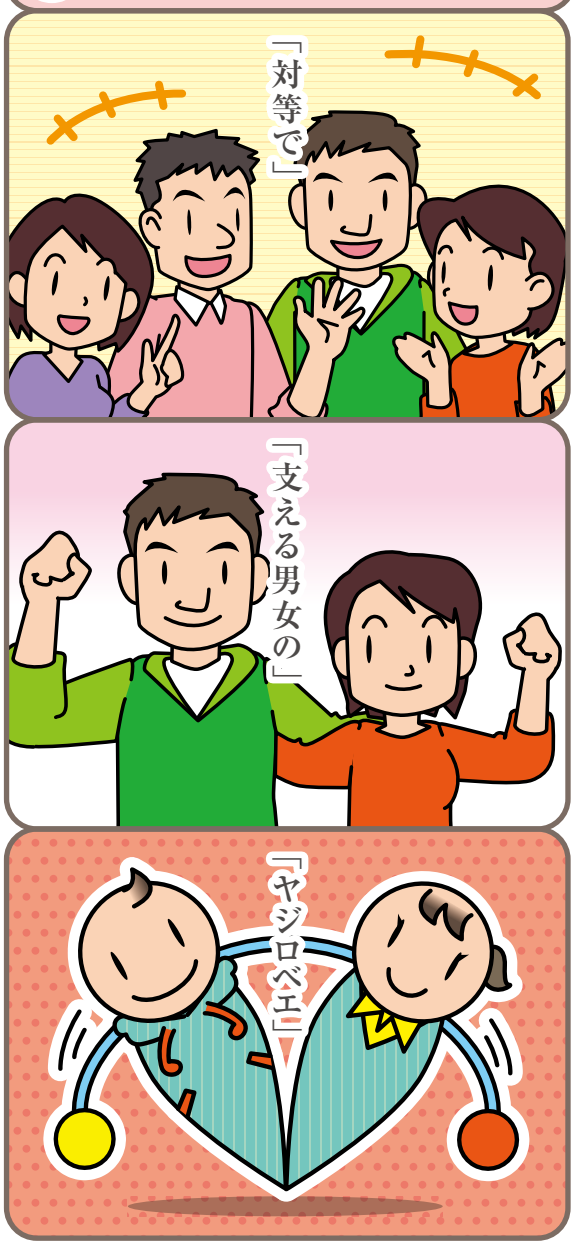
男性中心型労働慣行を見直すとともに、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進や、多様な保育サービスの拡充、女性の再就職を始めとする各種就業支援等に取り組み、個人の置かれた状況に応じて、多様で柔軟な働き方ができる環境づくりなどを進め、あらゆる分野における女性の活躍を促進します。

Ⅲ 安心して暮らせる社会づくり

貧困、ドメスティック・バイオレンスなど様々な困難を抱える人々や、性的少数者などが、その人権が尊重され、安全で安心して暮らせる社会をめざしていきます。

標語3コマまんが

受賞作 『対等で　支える男女の　ヤジロベエ』
神奈川県川崎市　吉川 弘子さん



＊豊川市男女共同参画情報紙ゆい は、市役所・公民館・図書館などの公共施設や金融機関等に置いてあります。

豊川市男女共同参画情報紙ゆい　第29号 2016年9月発行
企画・編集・発行／豊川市市民部人権交通防犯課

〒442-8601　豊川市諏訪1-1　TEL●0533-89-2149／FAX●0533-89-2125
E-mail●jinkenkotsu@city.toyokawa.lg.jp　URL●http://www.city.toyokawa.lg.jp